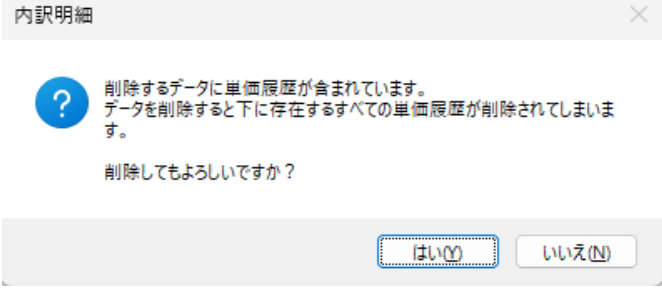


システム	内 容
コントロール	物件のバックアップ・リストア・コピー・削除、物件間コピー時のアニメーションを強制的に無効にしました。併せて、オプション画面にあったアニメーションの有無の設定を削除しました。
構造リスト	梁のリスト入力の際に、エンターキーでカットオフ長さの欄に移動できない現象を修正しました。
鉄骨個別	配置データの鉄骨個別画面を表示した際に「ダミー」のチェックボックスが表示されている現象を修正しました。
材料定義	詳細入力画面で行挿入した行で掛け率の初期値が1になっていない現象を修正しました。 HELIOS2023以前でバックアップしたデータをリストアすると、掛け率が0.01以下の場合、0で表示される現象を修正しました。
仕上表	配置画面より開いた仕上表にあるその他材料の計算式欄において、略記号一覧画面を開くタイミングでアプリケーションエラーが発生する現象を修正しました。
仕上演算印刷	棟区分した物件で印刷区分で物件名称を選択しても、部位別集計表のみ合算で出力されない現象を修正しました。
建具個別	建具符号物選択画面を材料形式にするとした場合、ユニットを追加すると、一覧画面では追加したユニットが選択状態にならない現象を修正しました。
配置 スパン設定 階高設定	フルセット版で配置した物件データを、構造セット版で配置を開き、保存後、フルセット版で再度開いた際、間仕切上の壁開口が削除されてしまう現象を修正しました。 壁、間仕切などの線要素部材を連続配置モードで曲線配置を行うと、連続次部材の始点がブロックの原点位置になる現象を修正しました。 配置システムの階選択画面にある一括印刷において、鋼材の断面の形が描画されない現象を修正しました。
演算	内部室の演算で内部室を構成する外壁を検索する際に処理が終了しない場合がある現象を修正しました。 仕上—汎用面積の汎用周長、汎用長さの汎用長さにおいて、主仕上のユニットが空白で辺のみでユニットを指示した場合に辺の数量が計上されない現象を修正しました。 建具—ガラスランクの自動設定を使用している場合において、計算式に略記号L1が使用される場合にガラスランクが正しく反映されない現象を修正しました。 仕上—配置内部室の梁型の小口減分処理において、柱型壁に接続されている場合、以下の条件下では壁の主仕上からも重複して減分される現象を修正しました。 ・小口接続部位が柱型である。 ・柱型ユニットの自動置換設定が“置換しない”に設定されている。 躯体—空m3を計上すると設定している柱で、柱上の空m3が算出されない現象を修正しました。 仕上—仕上個別で倍数0とした時に演算エラーでは「0として処理します」と表示し、倍数欄を0として計算するよう修正しました。
工種別集計	工種別集計で、「集計区分ごとに集計をする」にチェックすると、材料マスターで設定した自動計上項目「構造リスト別長さ」「構造リスト別面積」の選択集計区分が、数値の元となっているリストの選択集計区分になっていない現象を修正しました。 工種別集計で、「集計区分ごとに集計をする」にチェックすると、材料マスターで設定した自動計上項目「敷地面積」「建築面積」「延床面積」「地下部面積」「地上部面積」「基礎面積」「階面積」「強制自動計上項目」の選択集計区分に、0以外の数値が入る現象を修正しました。

システム	内 容
工種別明細	<p>内訳明細・別紙明細において行削除・行切り取りを行うと単価履歴の削除確認メッセージを表示しないように対応しました。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #f0e6ff; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>単価を更新した明細を行削除・行切り取りしたタイミングで下記のようにメッセージを表示していました。 今後はメッセージを表示せず、削除を行います。</p> </div> 
インターフェース	<p>ST-BRIDGE形式の出力変換の変換形式で「Archicad」「AutodeskRevit」を追加しました。 また「GLOOBE」⇒「GLOOBE Architect」 「J-BIM施工図CAD」⇒「GLOOBE Construction」に変更しました。</p>
イメージ入力	<p>矩形モードで計測中に右クリックメニューまたはESCキーにより計測をキャンセルした後に、長さ計測で斜線モードがOFFにも関わらず斜線モードになる現象を修正しました。</p>